

次代の教育セミナーのご案内

「被災した子どもを元気に！」無料公開講座（仙台コース） ～ 被災した子どもたちをサポートする学校や塾の先生に～

東日本大震災は、子どもや学校や塾に大きな危機をもたらしました。現場の先生は、ご自身も被災されながらも、子どもの学園生活を支援されています。子どもの回復は、勉強し、遊び、友達や先生と時間を過ごすことにより、ゆっくりと進んでいきます。そこで子どもの危機を、学園生活を通してどう支えるかについて学ぶ研修会を企画しました。まず現場での実践について村田、菅井、西澤の各先生が発表し、基調講演は、子どもの危機での援助における第一人者本田恵子先生（早稲田大学教授）と日本の学校心理学をリードする日本学校心理士会会長の石隈利紀先生（筑波大学教授）です。

日 時：2011年7月9日(土) 10:00～16:30

会 場：東北福祉大 ステーションキャンパス 研修室（定員数：100名）
（行き方：JR仙山線東北福祉大前駅下車徒歩3分）

参加費：無料（事前申込みをお願いします。先着順で定員になり次第、締め切らせて頂きます。）

■ 講師：本田 恵子（早稲田大学 教育・総合科学学術院教授）

中学・高校で教師を経験後、学校カウンセリングの必要性を感じて渡米。コロンビア大学大学院でガイダンスカウンセリング心理学修士・博士号取得後帰国し、スクールカウンセラー、玉川大学文学部人間学科助教授を経て現職。現在は、「包括的スクールカウンセリング研究会」代表として、ソーシャルスキル教育、特別支援教育等を日本の学校の現場に合わせながら幅広く展開している。著書に、『キレイやすい子へのアンガーマネジメント』（2010ほんの森）他多数。

■ 講師：石隈 利紀（筑波大学大学院人間総合科学科教授）

企業勤務・塾経営の後、英語を学びに渡米。アラバマ大学大学院で学校心理学の博士号取得。カリフォルニア州の小学校でスクールサイコジスト（インターン）、筑波大学学生相談室専任カウンセラーを経て、現職。日本学校心理学会理事長。教師、保護者、スクールカウンセラー、地域の方々とともに「子どもの成長を援助する学校づくり」の実践と研究を行なっている。著書に、『寅さんとハマちゃんに学ぶ助け方・助けられ方の心理学』（2006誠信書房）『チーム援助入門』（2003図書文化）他多数。

■ 公開講座スケジュール

司会進行：	高橋 誠（次代の教育を共に拓く会 理事長・日本教育大学院大学 教授）
10:00～10:15 主催者挨拶：	高橋 誠、西野 美佐子（日本学校心理士会宮城支部長・東北福祉大学 教授）
10:15～12:30	【子どもを支える実践発表】
	①「震災時における七郷小学校における取り組み」 村田 隆則（仙台市立七郷小学校教諭）
	②「宮城県における学校の援助」 菅井 理恵（宮城県教育委員会スポーツ健康課指導主事）
	③「サポーターとしての学校への援助」 西澤 奈穂子 （アライアント国際大学/カリフォルニア臨床心理大学院准教授）
	●コメント：本田 恵子（早稲田大学教授）、石隈 利紀（筑波大学教授）
	＜昼食・休憩時間＞
13:30～14:45 基調講演①	「子どもの危機への対応～教師ができること」 本田 恵子 ＜休憩15分＞
15:00～15:30 会場との討論	回答者：本田 恵子/石隈 利紀
15:30～16:15 基調講演②	「学校生活のもつ力～回復力を高める」 石隈 利紀
16:15～16:30 閉会挨拶	高橋 誠

■ 主 催：日本学校心理士会、日本学校心理士会宮城支部、一般社団法人 次代の教育を共に拓く会

■ 共 催：東北福祉大学、日本教育大学院大学

■ 後 援：文部科学省（予定）、経済産業省（予定）

■ 協 賛：（株）市進ホールディングス、（株）ウィザス、（株）栄光、（株）進学会、（株）増進会出版社

■ お申込み：「参加お申込書」に必要事項をご記入の上、FAXにてお申込みください。 **FAX :03-3235-7810**

参加登録票：申込書が確認でき次第、FAXにてお送りいたします。 **※必ず下記にFAX番号をお書きください。**

お申込み締切： **6月30日(木)** ※定員になり次第、受付終了とさせていただきますことをご了承ください。

お問い合わせ：TEL 03-3235-7812 担当：草野

■ 学校心理士資格更新ポイントAで申請中

「被災した子どもを元気に！」公開講座（仙台コース）参加お申込書

ご所属			
フリガナ	フリガナ		
御芳名①	御芳名②		
	役職()	役職()	
TEL	FAX		
連絡先 E-mail	※参加者が3名以上の場合、コピーしてお使いください。		